

日南市スポーツ推進計画 (案) 2019-2028

— 目次 —

第1章	日南市スポーツ推進計画策定に当たって（趣旨）	
1	計画策定の趣旨	1
2	計画期間	1
3	策定方針（本計画の位置付け）	1
第2章	日南市の現状と課題	
1	社会的な環境（とりまく環境の現状と課題）	2
2	日南市の状況と課題（市の現状と課題）	2
第3章	日南市スポーツ推進計画基本理念	
1	基本理念	8
2	計画の体系	9
第4章	日南市スポーツ推進計画施策の展開	
1	生涯スポーツの推進	11
2	スポーツ環境整備計画	13
3	スポーツランド日南の推進	14
第5章	日南市スポーツ推進計画の推進にむけて	
1	計画の広報活動	15
2	計画進捗状況の検証	15
3	日南市スポーツ推進審議会の役割	15

日南市スポーツ推進計画

第1章 日南市スポーツ推進計画策定に当たって（趣旨）

1 計画策定の趣旨

近年の生活水準の向上や余暇活動時間の増加とともに、健康の維持増進、生活習慣病の予防、生きがいづくりや仲間づくりなどを目的として、競技スポーツをはじめ、ウォーキングやジョギング、サイクリング、ヨガといった身近な運動、スポーツに取り組む人が増えています。

また、一方では、少子化による児童生徒数の減少により学校単位での部活動の維持が困難になっていることや、施設の老朽化も進んでいることから、今後、スポーツ環境の計画的な整備も望まれるところです。

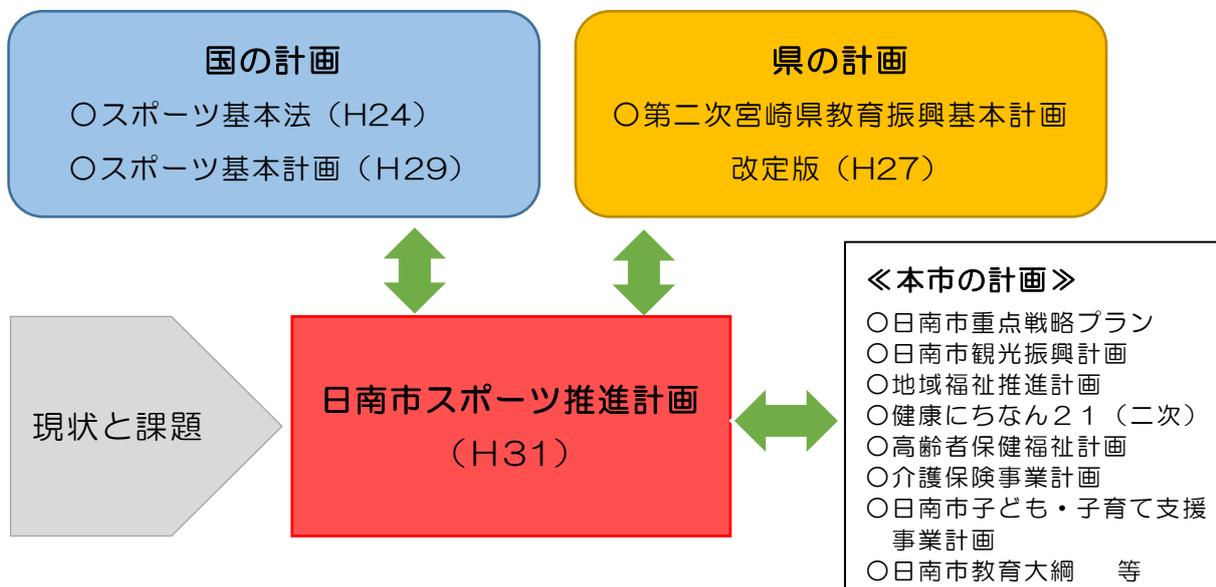
そこで、地域で取り組むスポーツの推進、誰もが運動・スポーツができる機会と場の提供、そして、市民の競技力向上を積極的に図るために一流選手の競技を見る機会や、交流の場を増やしていくとともに、様々な大会を市民、各種関係団体、行政が一体となって支え、日南市のスポーツが更に身近なものになることを目標に「日南市スポーツ推進計画」を策定することとしました。

2 計画期間

- ・ 2019年4月～2029年3月 10年計画
- ・ 5年毎に見直し 第一次計画 2019年4月～2024年3月
第二次計画 2024年4月～2029年3月

3 策定方針（本計画の位置付け）

【本計画の位置付け】



第2章 日南市の現状と課題

1 社会的な環境（とりまく環境の現状と課題）

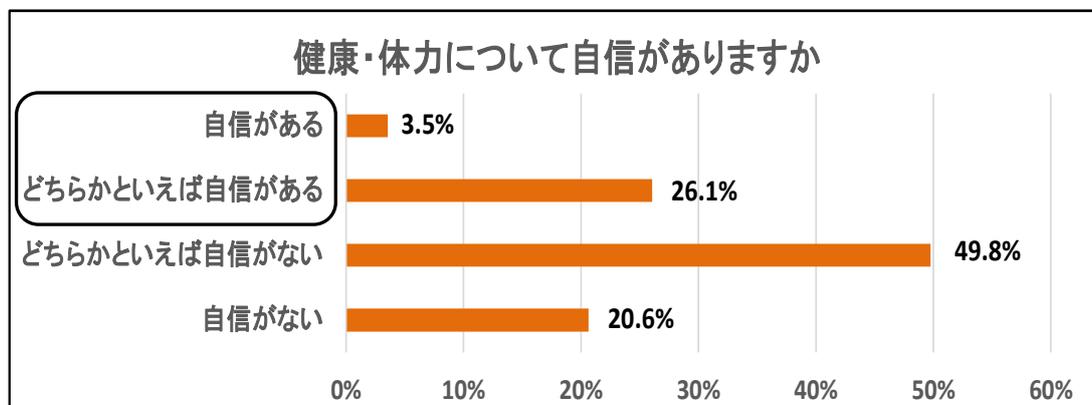
近年、我が国の社会環境は、少子高齢化の進行や情報化の進展、税や社会保障における負担増などめまぐるしく変化しています。

そのような中、子どもたちのスポーツ離れや高齢者の体力づくり、健康志向の高まりなど、スポーツを取り巻く環境も大きく変化してきています。

2 日南市の状況と課題（市の現状と課題）

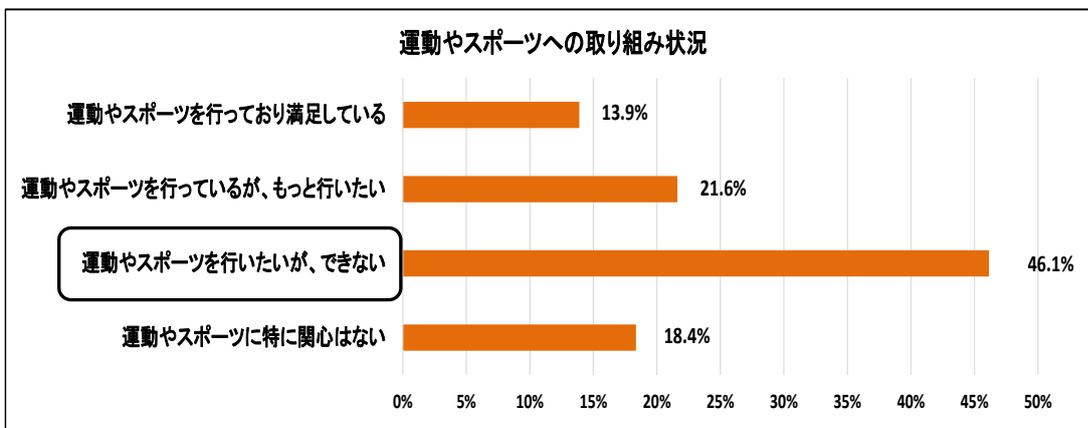
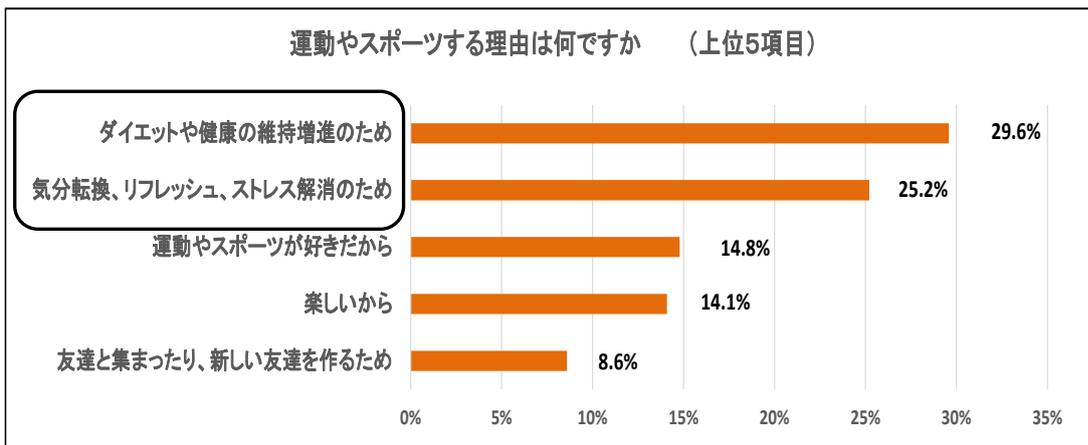
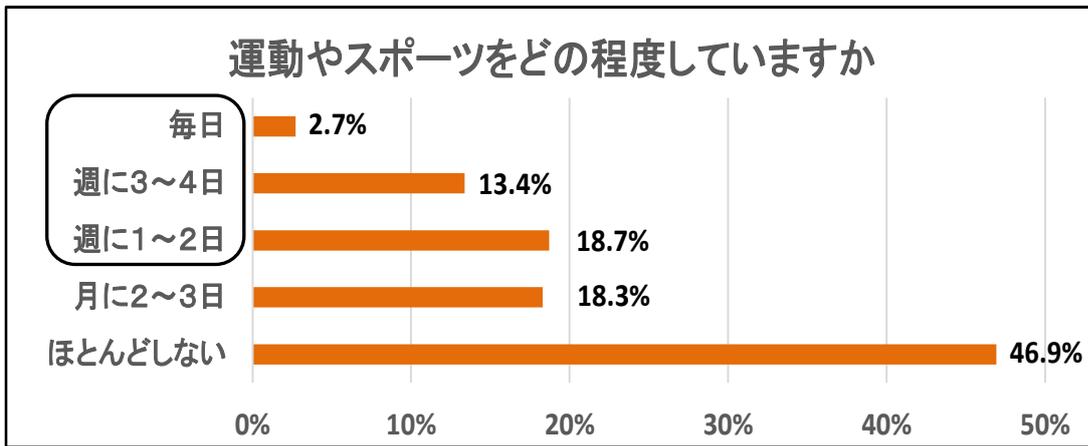
（1）市民の健康意識について

- ① 18歳以上（高校生は除く）の健康や体力に関する状況として、約30%が体力に「自信がある」、「どちらかという自信がある」と考えています。
- ② 日南市国民健康保険における平成29年度の一人当たり医療費は、451,681円となっており、県内順位は、美郷町、日之影町に続き、3位となっています。



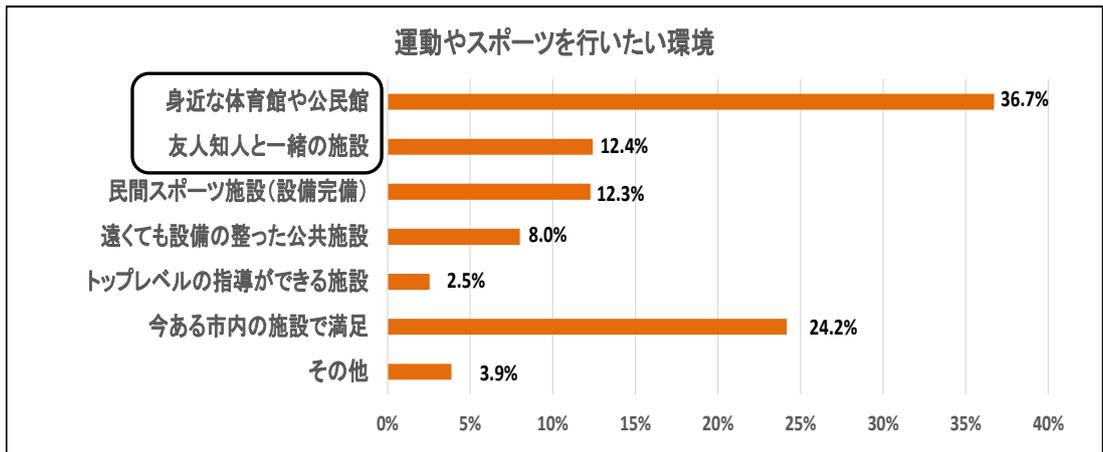
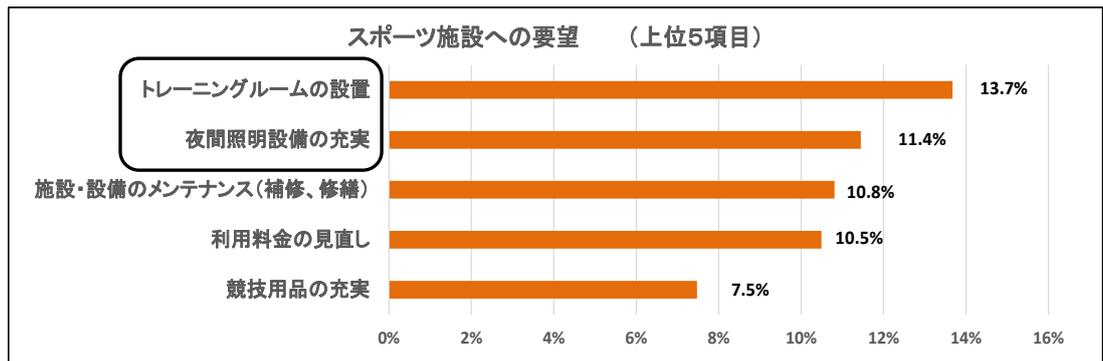
（2）市民の運動・スポーツの実施状況について

- ① 運動・スポーツを週に1回以上実施している市民は、34.8%です。中には、毎日2.7%、週3～4日13.4%実施している人もいます。
- ② スポーツ・運動をする理由は、「ダイエットや健康の維持増進のため」が最も多く、次いで、「気分転換、リフレッシュ、ストレス解消のため」となっています。
- ③ 運動・スポーツの取り組み状況について、「行いたいけど、できない」が46.1%と約半数存在しています。



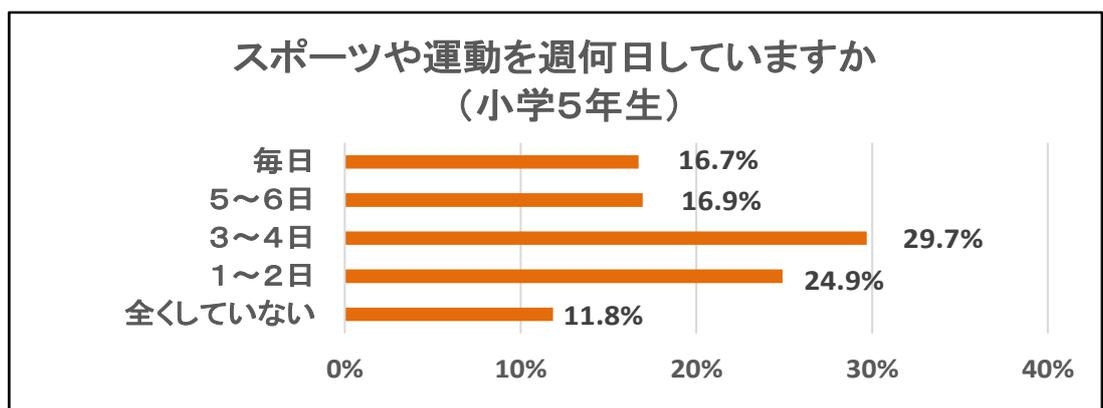
(3) スポーツに関する施設整備について

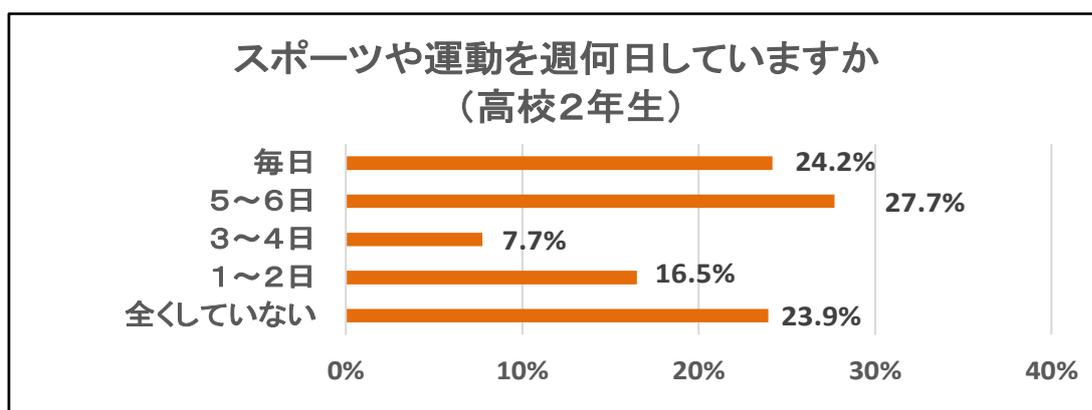
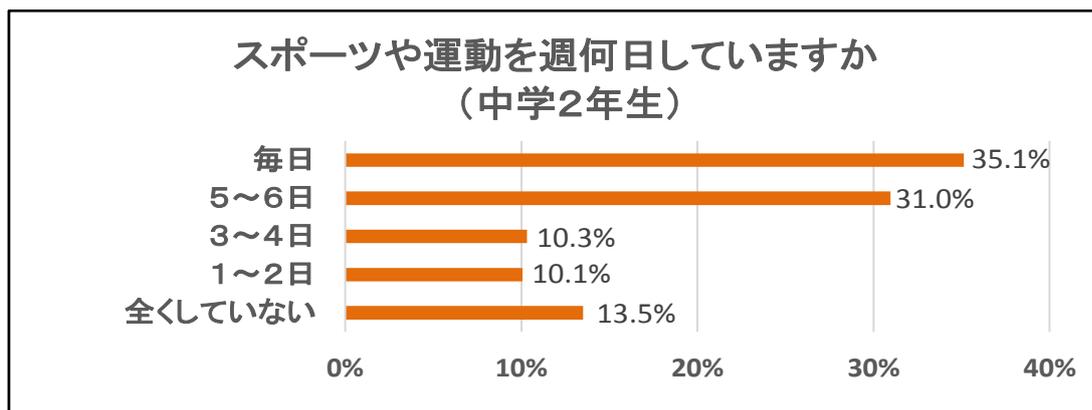
- ① 市民が運動・スポーツをする施設に要望するものとして「トレーニングルームの設置」や「夜間照明設備の充実」が多く、市民ニーズを意識した施設整備、既存施設を有効活用するための周知、類似した民間施設との連携を図っていく必要があります。
- ② 運動・スポーツを実施する場所として、設備の整った施設よりも「身近な体育館や公民館」や「友人知人と一緒にできる施設」という傾向にあります。



(4) 子どもの運動・スポーツの実施状況について

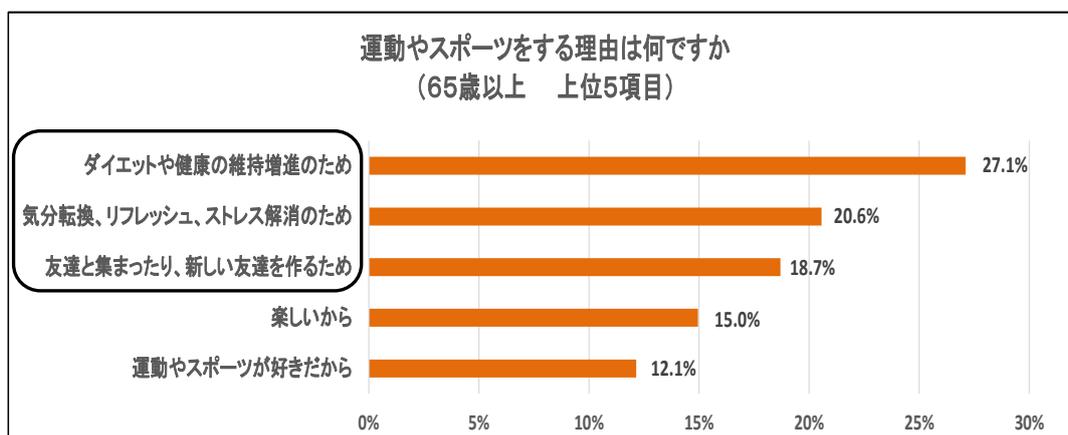
- ① 小・中・高生の運動・スポーツ実施状況について、小学5年生の88.2%が週に1日以上行っています。
- ② 中学生になると、86.5%が週に1日以上運動・スポーツを行っており、小学生とほぼ変わりませんが、高校生になると76.1%となり、全くしないという割合も増えています。
- ③ 中・高生では、週5日以上の割合が増えていることから、運動部活動への加入等が運動する機会を増やす一因になっていると考えられます。

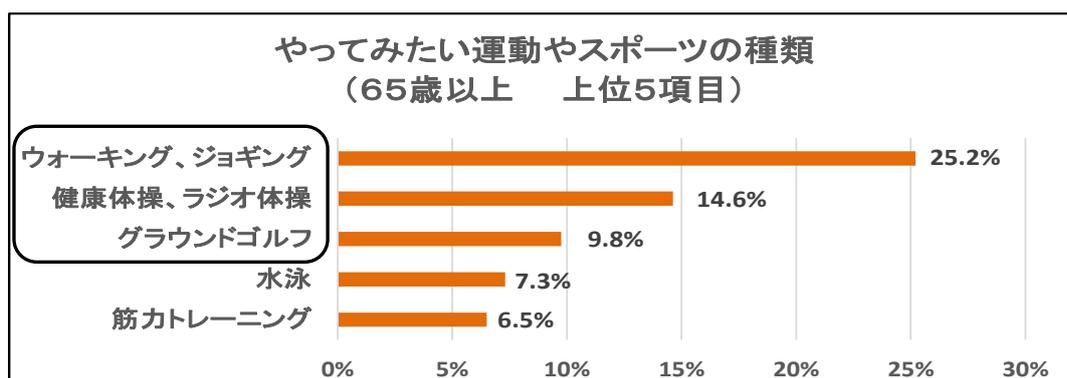
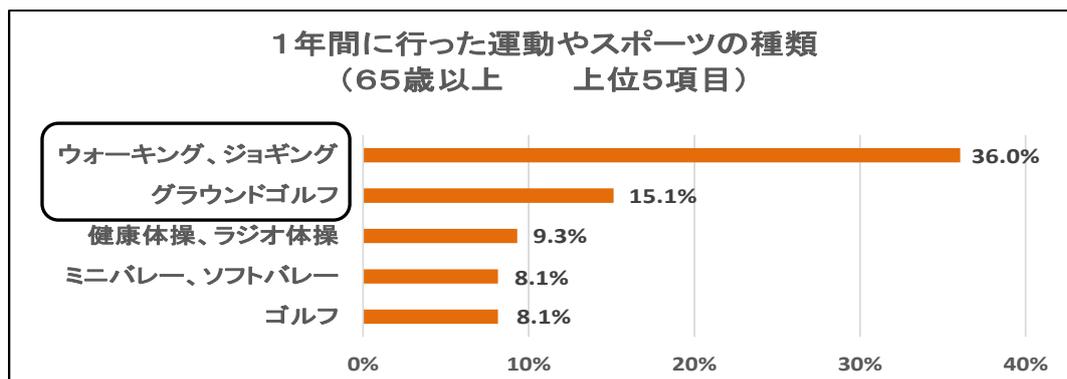




(5) 高齢者の運動・スポーツの実施状況について

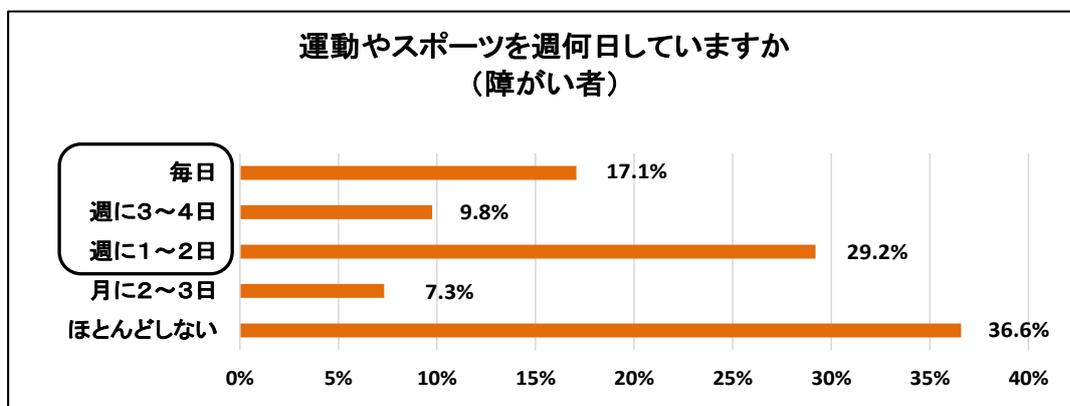
- ① 高齢者がスポーツを行う理由は、「ダイエットや健康の維持増進のため」、「気分転換、リフレッシュ、ストレス解消のため」、「友達と集まったり、新しい友達を作るため」が上位となっています。
- ② ウォーキングやグラウンドゴルフを行っている人が多く、やってみたい運動・スポーツの中でも上位となっています。
- ③ 高齢者のニーズに合った運動・スポーツの教室の周知や実施が必要だと思われます。





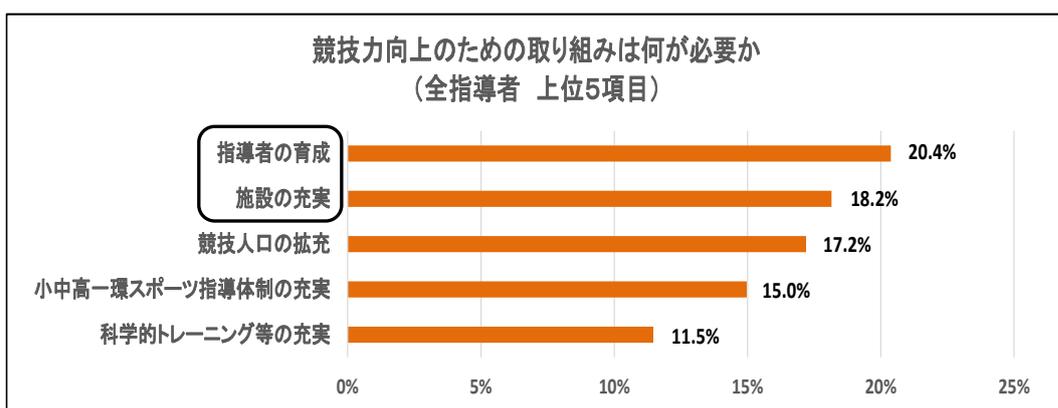
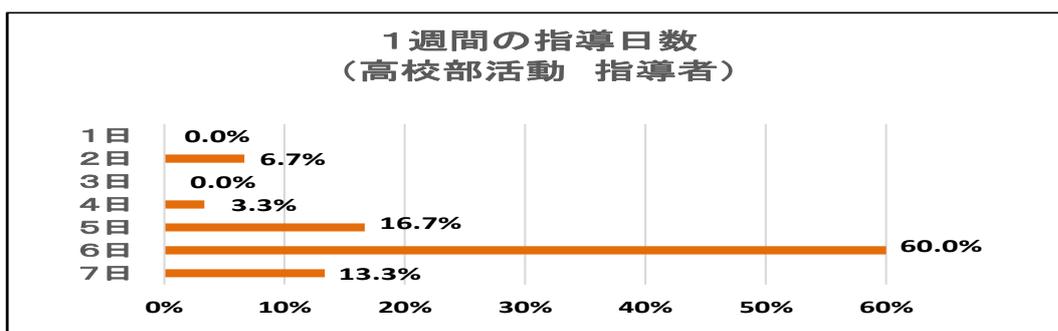
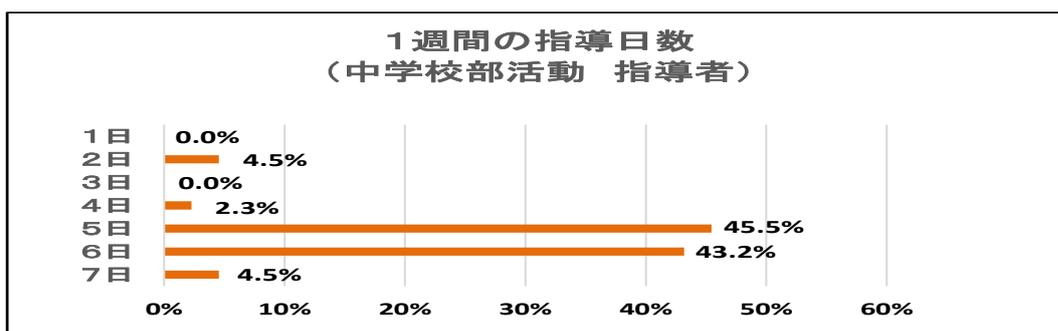
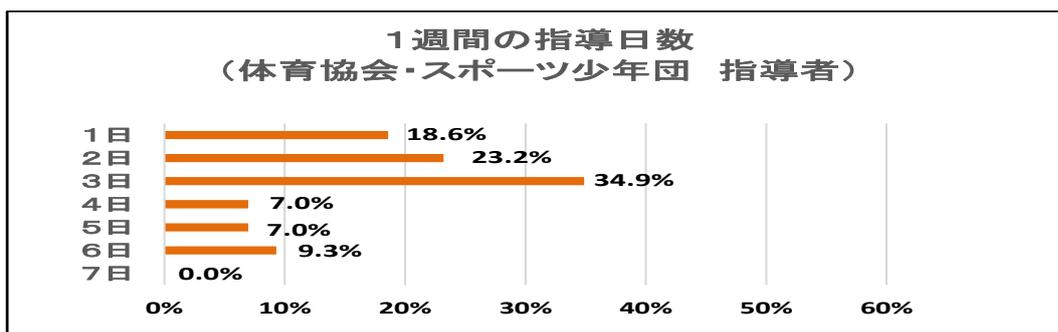
(6) 障がい者の運動・スポーツの実施状況について

- ① 障がい者の運動・スポーツについては、障がいの程度にもよりますが、可能な限り行っていることがわかりました。
- ② しかし、気軽に運動・スポーツが行える人的配慮や施設環境が整っていないことが課題となっています。
- ③ 障がい者にとっても、運動・スポーツ活動は、健康のためだけでなく、楽しみや生きがいづくりにもつながると考えています。



(7) 競技スポーツについて

- ① 指導者の指導日数は、体育協会・スポーツ少年団では週3日、中学校では週5日、高校では週6日と回答した人が最も多くなっています。
- ② 本市の競技力の向上を図るためには、指導者の育成、施設の充実に取り組んでいくことが必要であると多数の指導者が回答しています。



第3章 日南市スポーツ推進計画基本理念

1 基本理念

本市では、計画の策定にあたって、運動・スポーツ推進の3つの柱を「市民スポーツの推進」、「スポーツ環境整備計画」、「スポーツランド日南の推進」としました。

この3つの柱の相乗効果として、市民の健康づくり、体力づくり、いきがいくりの機運を高め、「だれもがいつでも、どこでも、気軽に」スポーツを楽しめる「どこよりも誇れるまち」を築きあげたいという思いから、本計画の基本理念を「みんな元気に運動すっど！・エンジョイスports！！」としました。

2 計画の体系

日南市重点戦略プラン

基本理念

3つの柱

ビジョン 2	ビジョン 4
一人でも多くなる 地域に誇りを持つ人が	自らの道を切りひらく 次世代の育成
分野別施策（重点施策） 生涯スポーツ	
感じる環境づくり	スポーツ活動を通じた子どもたちの心身の育成や、トップアスリートを輩出できる指導体制の充実
スポーツをするだけでなく、みる、支えるなど、スポーツを身近に	2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催効果を取り組むためのキャンプ誘致などの活動推進

みんな元気に運動すっど！ エンジョイスポーツ！

(1)
生涯スポーツ
の推進

(2)
スポーツ環境
整備計画

(3)
スポーツラン
ド日南の推進

施 策	具体的取組
地域スポーツ	地域で取り組む体制づくりと参加
子どものスポーツ	スポーツ少年団や部活動の充実
障がい者スポーツ	運動・パラスポーツの参加への支援
高齢者スポーツ	高齢者保健福祉計画と 健康にちなん21の取り組み
競技スポーツ	トップアスリートの育成
コーディネーター・ 指導者の育成	スポーツ推進委員や指導者の 拡大・育成
スポーツ施設の整備	公共スポーツ施設、備品の整備
スポーツを支える (ボランティア)	スポーツボランティアの参加・育成
大会の誘致	競技団体と連携した大会誘致
スポーツキャンプ ・合宿誘致	旅行代理店と連携した積極的な誘致
トップ選手との交流	トップレベル選手との交流機会の充実

第4章 日南市スポーツ推進計画施策の展開

日南市スポーツ推進計画施策の展開に当たり、各施策作成前（2017 又は 2018 年度の確定数値及び 2018 年度アンケート実施による数値）を現状とし、計画期間終了時の 10 年後を到達目標（2028 年度）とします。

【日南市のスポーツ推進の目標】

週 1 回以上のスポーツ実施率

現状 34.8 % 目標 65 % ※国の目標と同じ

1 生涯スポーツの推進

（1）地域スポーツ

- ① スポーツ推進委員がニュースポーツなどを紹介し、身近に感じるスポーツの機会を増やし市民ニーズに応じた健康づくりや体力づくりを進めます。
- ② 「総合型地域スポーツクラブ」の設立は、競技種目やチーム、年代を超えた 1 つのクラブとして子どもから高齢者、障がい者を含め誰もが生涯にわたってスポーツを楽しめるよう取り組みます。

【地域スポーツの目標】

スポーツ推進委員による出前講座の実施（年間）

現状 14 回 目標 20 回 ※約 4 割増

総合型地域スポーツクラブ数

現状 0 団体 目標 1 団体

（2）子どものスポーツ

- ① 子どもの頃から様々なスポーツ活動に触れる機会を無くさないためにも、スポーツ少年団や部活動の充実を図り、スポーツの楽しさを教えます。
- ② スポーツ少年団や部活動の在り方については、休養日の設定等、望ましい活動となるよう、今後とも教育委員会等と連携を図ります。

- ③ 各種スポーツ団体等における指導者の育成や小・中・高連携による指導体制の確立を進めます。

【子どものスポーツの目標】

スポーツ少年団の県登録団員加入率及びチーム数

現状 25.0 % 目標 ※現状の加入率を維持する

現状 39 チーム 目標 ※現状のチーム数を維持する

(3) 障がい者スポーツ

- ① 各関係機関が連携を図り、それぞれの障がいの特性や体力等を考慮しながら運動・スポーツの機会の創出や支援体制を整えます。
- ② 障がい者や高齢者が安全に利用しやすいように利用者の立場になって指定管理者が施設利用の対応を行います。

【障がい者スポーツの目標】

県障がい者スポーツ大会の日南市の参加者数

現状 102 人 目標 110 人 ※約 1 割増

(4) 高齢者スポーツ

- ① 高齢者の生きがいづくりや健康増進につながるスポーツ環境づくりを積極的に行います。
- ② 関係団体等の呼びかけで、現在、運動をしていない高齢者に運動の大切さを伝え、運動に取り組む高齢者を増やします。

【高齢者スポーツの目標】

長寿課が支援する「元気で長寿！！キープアップ教室」（地域支援型介護予防教室）の参加者数

現状 687 人 目標 1,627 人 ※第一次計画目標

(5) 競技スポーツ

- ① 日南市体育協会と連携しながらトップアスリートの育成を図ります。
- ② 指導者育成においては、2026年に二巡目宮崎国体も開催されることから、全国レベルの選手を育成することを目標として、日南市体育協会により加盟各競技団体に対する指導者間の情報交換や自己研鑽を啓発し、指導力の向上が図られるような環境づくりに取り組みます。
- ③ 経済的な理由が競技力向上への障壁とならないようにアスリートの側面的な支援として全国スポーツ大会等出場激励金による出場補助を行います。

【競技スポーツの目標】

全スポーツ競技において全国大会等の年間出場件数

現状 53 件

目標 65 件 ※約2割増

2 スポーツ環境整備計画

(1) コーディネーター・指導者の育成

- ① 運動・スポーツをすることの楽しさ、やりがいを教えるコーディネーター・指導者の育成に取り組みます。

【コーディネーター・指導者の育成の目標】

スポーツ推進委員の拡大

現状 18 名

目標 30 名 ※定員を目標数

スポーツ少年団各チーム2名の認定指導員の配置

現状 84.2 %

目標 100 % ※日本スポ少基準

(2) スポーツ施設の整備

- ① 市民が安心・安全にスポーツができる環境の整備と充実に応えるため、スポーツ施設及び備品の維持管理、改修については、市公共

施設等総合管理計画に基づきながら実施に努めます。

- ② 市スポーツ施設の指定管理者と連携しサービスの向上に努めます。

【スポーツ施設の整備の目標】

スポーツ施設の利用者の満足度割合

現状 74.8 % 目標 85 % ※約 1 割増

(3) スポーツを支える（ボランティア）

- ① 2026年の二巡目国体で日南市内にて開催される競技のボランティアとして積極的に参加できるよう情報を提供します。
- ② 「つわぶきハーフマラソン&車いすマラソン大会 in にちなん」をはじめ、様々なスポーツイベントにおいて市民が積極的にボランティアとして参加できるよう関係機関との連携に努めます。

【スポーツを支える（ボランティア）の目標】

「つわぶきハーフマラソン&車いすマラソン in 日南」の
ボランティアの数

現状 781 人 目標 850 人 ※約 1 割増

3 スポーツランド日南の推進

(1) 大会の誘致

- ① 市体育協会や各種競技団体と連携し、各種大会の誘致に努めます。
- ② また、近隣市町とも連携し、スポーツ大会や合宿誘致に努めます。

(2) スポーツキャンプ・合宿誘致

- ① プロ野球等の秋季、春季キャンプは、市の重点施策として取り組みます。
- ② アマチュアスポーツの合宿は、市内利用者との住み分けを明確にして積極的な誘致を継続します。

【スポーツキャンプ・合宿誘致の目標】

プロチーム以外の年間キャンプ・合宿チームの延べ泊人数

現状 7,320 人 目標 8,000 人 ※約 1 割増

(3) トップ選手との交流

- ① 関係団体と連携を図りながら、トップレベルの選手と交流できる機会の提供に努めます。

第5章 日南市スポーツ推進計画の推進に向けて

1 計画の広報活動

本計画については、市のホームページに掲載するとともに、冊子として印刷し、関係団体、関係者等に配布し周知します。

2 計画進捗状況の検証

本計画に示された施策を実現するために、各施策の実施状況の把握に努めます。

様々なスポーツを取り巻く環境変化に適切に対応し、5年毎の計画見直しに反映させ、より高い施策の実現を目指します。

3 日南市スポーツ推進審議会の役割

本計画の推進にあたっては、計画の進捗状況の把握等を行うとともに、日南市スポーツ推進審議会において、進捗状況等の報告を行い、計画の進行管理を行っていきます。

さらに、行政と市民、スポーツ団体、地域団体等との連携・協働を図りながら、市民スポーツをより一層推進していきます。